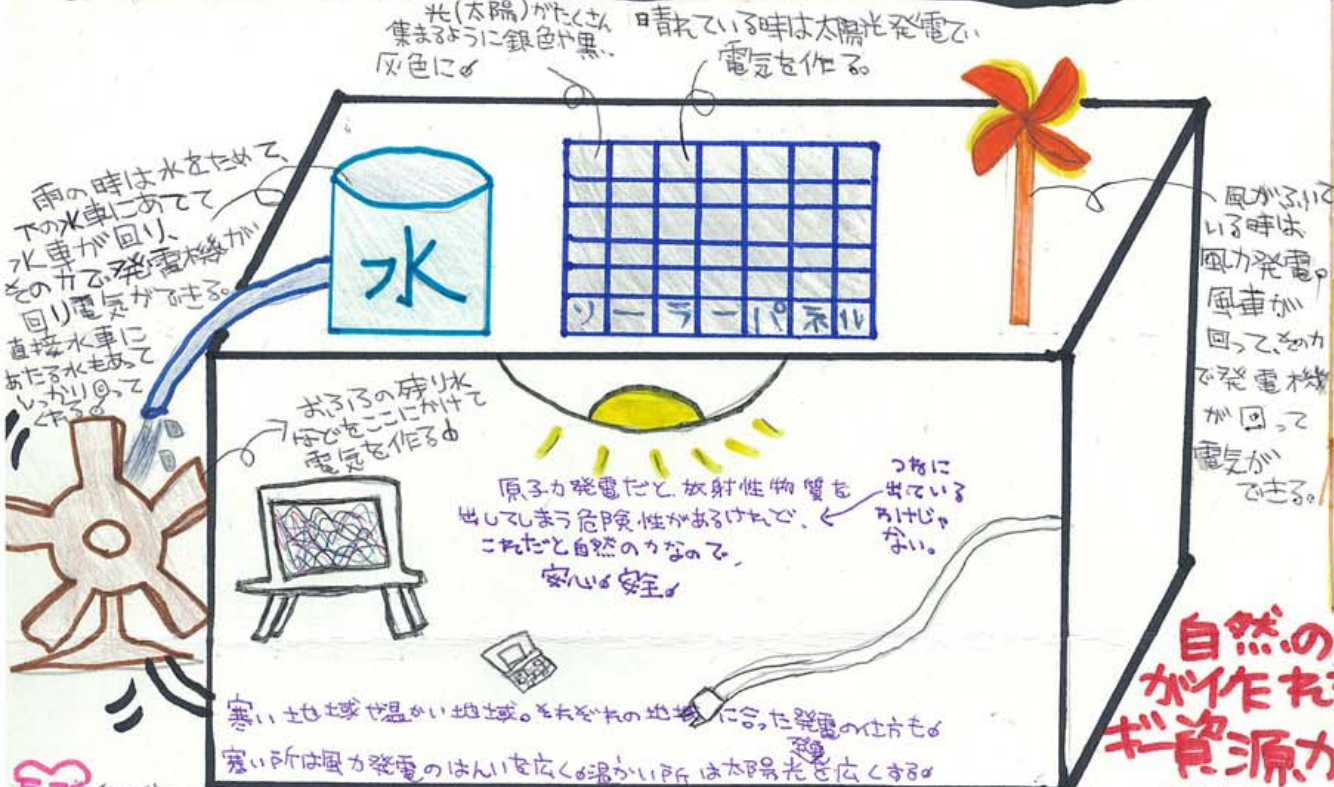


今まで発電所の人達にまかせまわし。

作ろう! 大きい電気 小さい電気

おうちで作る大きい電気



発電新聞

発行所
石垣 春陽

自然の力で電気が作れる。エネルギー資源がいらない!

自然のエネルギーを使うので石油、石炭、ウランなどは必要としない。家に限らず、店や体育館、色々な建物で使える。今は太陽光発電の家があるけれど、雨や台風でも電気が作れる。エネルギー資源を必要としない。3つあるで1つのはんが少なくなってしまう。

歩いて作る小さい電気



みんなは1日にたくさん歩きます。その時ただ歩くのではなく、これをもって歩きます。すると歩いてゆくと中の電池がなくなり、電気がたまります。それをゲーム、かい中電灯、けいたいなどに使います。うんどうをして、電池がたまります。ふつうに生活していても必ず歩きます。その時ポットなどに入れている電池がたまります。ふつうにくらべて、電気ができる。こんな便利な物、あったらいいですね。

生活していると1つの夫に電気がつくっている。

天然ガス、石炭、石油、ウランなどのエネルギー資源。このまま使い続けるといつかはなくなってしまう。限りがあります。あとどれくらい持つのか。7年間、どれくらいエネルギーが必要なんですか?

資源がなくなってしまう!

天然ガス	石炭	石油	ウラン
60年	12年	42年	100年

ウランはリサイクルできるので100年以上もつ。

1年間で必要な燃料の量

天然ガス	93万トン
石炭	221万トン
石油	146万トン
ウラン	21トン